

一般質問通告事項一覧

令和2年第3回定例会 No.1

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(1)	宮嶋 謙 【一問一答】	1. イノシシによる農業被害の増大について	イノシシによる農作物の被害が、千代田地区はもとより霞ヶ浦地区でも急速に拡大・深刻化しており、電気柵の設置促進や有害捕獲事業の期間延長、わなの追加支給など、徹底した対策強化が急がれる状況です。市の意向を伺います。	市長及び 担当部長
		2. デマンド型乗合タクシーの存続に向けた検討について	令和2年3月をもって廃止するとしていたデマンド型乗合タクシーについて、その運行期間を1年間延長し、その間に存続も含めて新しい公共交通の在り方を検討することに方針が転換されましたが、その後、どのような協議がなされているか伺います。	市長及び 担当部長

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

令和2年第3回定例会 No.2

通告 順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(2)	久松 公生 【一括方式】	1. 新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言解除後の小中学校の取り組みについて	①これまでの学習指導内容及び各種行事・部活動の状況について伺う。	教育長及び 担当部長
			②今後の進め方について伺う。	
		2. 新型コロナウイルス感染症の影響で低迷している本市の観光事業について	①今年度の観光関連事業について伺う。	市長及び 担当部長
			②今後の進め方について伺う。	
		3. 下稲吉中学校（防災型）体育館整備について	整備の進捗状況及び今後の基本・実施設計について市の考え方について伺う。	市長及び 担当部長

一般質問通告事項一覧

令和2年第3回定例会 No.3

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(3)	川村 成二 【一問一答】	1. かすみがうら市の20年後のあるべき姿を展望した、持続可能な都市づくりの計画について	①令和2年度中の公表に向け仕上げの段階にある、「都市計画マスタープラン」と「立地適正化計画」の計画策定の意義と見直しのポイントについて伺う。	市長及び担当部長
			②上位計画である「都市計画マスタープラン」の方針を踏まえ、コンパクトなまちづくりに向けた取組みを進めるための具体策を織り込んだ高度化版となる「立地適正化計画」の策定に対して、市民の参画状況について伺う。	
			③「立地適正化計画」には、目標指標及び進行管理が設定されているが、計画の具体的な事業の展開について伺う。	
		2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止策に対応した、行政が行う「新しい生活様式」の具体策について	①長期化が想定される新型コロナウイルスへの対応は、感染防止策となる「新しい生活様式」の定着が求められ、行政機関においては市民との接触を極力少なくする取組みが必要不可欠である。その方策として、行政の窓口業務へのペーパーレス化（タブレット導入）やキャッシュレス化、また、インターネットによる事前申し込み等が考えられることから、行政窓口業務の「新しい生活様式」を意識した、事務の簡略化、簡素化などの具体策の対応状況について伺う。	市長及び担当部長
			②サテライト勤務やテレワークなど行政職場内の「新しい生活様式」の導入については、今後働き方改革への取組みも配慮した、新たな様式へ一歩踏み込むことが求められる。行政職全般の「新しい生活様式」への対応策と働き方改革への取組みについて伺う。	
			③公共施設及び市関連施設の利用者から、新型コロナウイルス感染者が発生した場合の濃厚接触者の把握と確認・通知方法について、どのように対応するのか伺う。	

一般質問通告事項一覧

令和2年第3回定例会 No.4

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(3)	川村 成二 【一問一答】	3. 宅地開発行為により整備され、市へ帰属した公園等の管理のあり方について	<p>宅地開発行為により整備を終えた公園等は市に帰属されているが、今年度の市主導により行っている一斉清掃は、新型コロナウイルス感染症拡大による3密対策のため中止となっていることから、公園の草木は繁茂状態になっている。</p> <p>そうしたことから、現状の公園の実態は、公園としての機能が消滅しているだけでなく、道路に面した公園では繁茂した草木が交通障害につながる可能性も考えられ、極めて危険な要素を秘めている状況にある。</p> <p>市に帰属されている公園は、本来、市が管理すべきであり、市が計画的に草木の清掃を実施するか、または、清掃を外部委託できる相当の費用を自治会に対して市が負担することが、市帰属の公園管理の本来のあり方と考える。</p> <p>市の見解を伺う。</p>	市長及び 担当部長

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

令和2年第3回定例会 No.5

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(4)	櫻井 繁行 【一括方式】	1. コロナ禍により社会情勢が大きく変わる中、本市における中小企業に対する支援事業について	①本市がこれまで取り組んできた様々な中小企業支援対策事業について伺う。	市長及び担当部長
			②新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言（5月4日）を踏まえ、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」や、「With コロナ時代」という言葉がささやかれる中、本市における今後の新たな中小企業支援対策事業について伺う。	
		2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止策に考慮した本市の新たな防災対策について	①第2回定例会や第2回臨時会において可決承認した、補正予算の災害対策事業費についてどのような形で防災災害対策が拡充されていくのか伺う。	市長及び担当部長
			②大規模災害発生に備え、市内各地の避難所の拡充が必要不可欠であると考えます。新型コロナウイルス感染症拡大防止策についてもしっかりと考慮したこれからの避難所運営について伺う。	
			③昨年9月に本市と石岡市は、霞ヶ浦と恋瀬川での大規模な水害を念頭に、災害時の応援協定を結んでいるが、コロナ禍の中、今後石岡市とどのような連携を図っていくのか伺う。	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

令和2年第3回定例会 No.6

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(5)	設楽 健夫 【一括方式】	1. いのちと暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策－学校給食・オンライン授業・教室の三密対策について	<p>新型コロナウイルス第2波及び今後の対策が喫緊の課題となっています。</p> <p>7月2日全国知事会・市長会・町村会会長は「新しい学びの環境整備に向けた緊急提言－(1)少人数編成を可能とする教員の確保、(2)GIGAスクールサポーター等のICT教育人材の配置充実、(3)ICT環境整備に必要な財政措置の充実」の緊急提言を提出されました。当市の学校においても、毎日昇降口の整列、体温測定、健康記録カードのチェック、教室の換気、除菌清掃活動が行われています。給食費の公会計は来年度以降の実施となっており、教育現場の労働負荷が危惧されています。給食室の整備も特に旧千代田地区の未整備状態が放置され、3,000人の児童生徒が夏期給食を受けられない事態に迫られました。</p> <p>仕出し弁当約500食の対応も議員の緊急要望と努力で実施にこぎ着けました。</p> <p>水戸市においては、スポットクーラーや冷房チョッキの活用で給食が実施されています。近隣市町村で実施された給食が当市は何故に出来なかったのでしょうか、総括が求められます。そこで以下質問します。</p> <p>(1)学校給食実施の総括と対策について、以下の説明を求める。</p> <p>1、栄養士会からの給食実施要件の提示内容(会議録)と学校給食未実施に到る給食室環境の霞ヶ浦地区、千代田地区各学校の「給食室、準備室、配膳室、調理員冷房チョッキ等」の未整備状況について</p>	市長、教育長及び担当部長

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

令和2年第3回定例会 No.7

通告 順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(5)	設楽 健夫 【一括方式】		<p>(2) 遅れているオンライン学習環境の充実、同授業の導入計画について 補正予算で3,300台のタブレット型P Cの導入予算が承認されました。全国・県内でも「オンライン授業導入」施策が実施されています。そこで当市の施策における以下の項目の実施状況について、簡潔に説明を求める。</p> <p>1、ルーター等教師・児童生徒の校内学校オンライン学習の環境整備について</p> <p>2、ツールアカウント作成・配布について</p> <p>3、児童生徒の端末と各家庭の通信環境の確認作業やモバイルルーターの貸し出し等について</p> <p>4、操作に不慣れな教師や子ども達のI C T支援員について</p> <p>5、双方向通信の設定方法や指導に使うアプリケーションの使いかたの教員研修等について</p>	市長、教育長 及び担当部長
			<p>(3) 教室の密集・密閉・密接の三密対策－「緊急提言」にある普通教室平均面積64㎡の児童生徒間の十分な距離の確保について、30人学級では机間隔75c m、児童生徒の間隔1 mと推察するが、以下の説明を求める。</p> <p>1、30人を越える学級の実情と対策について</p> <p>2、三密対策等クラスター発生防止策について</p>	

一般質問通告事項一覧

令和2年第3回定例会 No.8

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(5)	設楽 健夫 【一括方式】	2. 土浦市との合併協議、神立駅周辺整備の課題と田村沖宿線延伸道路から県道、千代田大橋への土浦市・県・石岡市との広域行政協議について	<p>土浦市の市長選において新市長が誕生し、石岡市においても新市長が誕生しました。神立駅周辺の環境整備・県道幹線道路雨排水下水道等ライフラインに関わる広域行政について両市新市長及び県との協議の現況報告を求めます。「土浦市との合併協議の再開の声」が多方面から聞こえてきます。以下の説明を求める。</p> <p>1、土浦市との合併協議、合併協議会設立・準備作業についての市長の見解について「土浦市から合併への話し合いを求められた場合どのように答えますか？」</p> <p>2、神立駅西口・東口の周辺整備における土浦市との協議課題について</p> <p>3、下稲吉南団地交差点信号から土浦市田村沖宿線延伸工事のⅡ期工事900mにおける土浦市との協議について</p> <p>4、東京製綱交差点から池田石油一缶詰工場までの県道及び歩道の整備計画の県との協議。県道東京製綱交差点から千代田大橋に至る（仮称）石岡・か</p>	市長及び担当部長
		3. 政治倫理条例案の市長公室資料及びコンプライアンスのマネジメント体制について	<p>前市長公室長は、提案されていた特別職・議員一体型の市政治倫理条例案提出資料の存在を説明されていた。以下、市長公室長に説明を求める。</p> <p>1、市長公室の政治倫理条例保管資料の引継ぎについて</p> <p>2、公金等取扱規程の実査（監査）最終実施期日と今後の予定について</p>	市長公室長

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

令和2年第3回定例会 No.9

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(6)	佐藤 文雄 【一問一答】	1. 入札制度の改善について	①予定価格の事後公表について、問う。	市長及び 担当部長
			②最低制限価格の問題とあり方について、問う。	
			③官製談合を根絶する取り組みについて、問う。	
		2. 教育・子育て支援について	①新型コロナウイルス感染症拡大の危険の中で学ぶ子どもたちに、少人数学級の実施について、問う。	市長、教育長 及び担当部長
			②子どもたちに仲間との共同の学びと豊かな学校生活を保障するよう、必要な措置について、問う。	
			③かすみがうら市立地適正化計画の策定に関わって、子育て世代や若者の居住誘導に係る目標指標に向けた財源の裏付けについて、問う。	
		3. 食料の地産地消の取組について	生産の現場では、「高齢化」「後継者不足」などでいつ生産を止めてもおかしくない状況が続いている。いまほど米も含めた食料の地産地消が求められている時はない。当市における食料の地産地消の取組と所得補償について、問う。	市長及び 担当部長

一般質問通告事項一覧

令和2年第3回定例会 No.10

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(7)	矢口 龍人 【一括方式】	1. 都市計画マスタープランと立地適正化計画の目的と位置づけ並びに項目の違いについて	令和2年7月の素案では、都市計画マスタープランと立地適正化計画の目的と位置づけが同じ内容となっている。一方、5章以降の項目の不一致による都市計画マスタープランに対する立地適正化計画の高度化版としての意義を問う。	市長及び 担当部長
		2. 地方自治体の最も大きな課題となっている施策について	地方自治体の最も大きな課題となっている人口減少・少子高齢化に対する現状と課題は都市計画マスタープランに記載されているものの、それに対する具体策としての施策はありません。また、具現化するための高度化版としての立地適正化計画には、まちづくりの方針として、実現に向けたストーリー、誘導・連携の方針は示されているものの、行政として主体的に取り組む施策は盛り込まれていないことを問う。	市長及び 担当部長
		3. 立地適正化計画における誘導施設及び誘導施策について	立地適正化計画の誘導施設の方針に対する施策の具体的な取り組みにおける施策の記載内容中、図るとする事項並びに検討する。にとどめている記載内容の違いについて問う。	市長及び 担当部長
		4. 市街化調整区域における適切な土地利用による無秩序な宅地化の抑制について	昨今の市街化調整区域における急速な人口減少が進む中、立地適正化計画の施策11について、市街化調整区域における無秩序な宅地化とはどのようなケースが考えられるか。加えて、宅地化抑制の必要性を問う。	市長及び 担当部長
		5. 道路の交通体系を踏まえたネットワーク構築及び道路整備について	国・県道並びに広域道路を含む市道幹線道路（1級）及び準幹線道路（2級）道路交通体系を念頭に置いたネットワークの早急な構築を行うための前提となる市民に分かりやすい道路台帳1・2級名称表示変更の必要性並びに道路整備計画の具体的実施計画となるマスタープランに基づく高度化版としての立地適正化計画の連動性について問う。	市長及び 担当部長

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

令和2年第3回定例会 No.11

通告 順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(8)	中根 光男 【一括方式】	1. いじめ不登校防止 対策について	①現在のいじめ、不登校の実態と対応について伺う。	市長、教育長 及び担当部長
			②児童生徒向け心理テスト（hyper-QU）の認識と今後の取り組みについて伺う。	
		2. 学校体育館へのエ アコン設置について	①エアコン設置の必要性について伺う。	市長、教育長 及び担当部長
			②設置する為の検討はいつまでに実施するのか伺う。	
		3. 高齢者の見守り支 援について	①ひとり暮らしの高齢者の見守り支援状況について伺う。	市長及び 担当部長
			②つながりニュースレターの発送支援について伺う。	
			③今後の支援策について伺う。	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

令和2年第3回定例会 No.12

通告 順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(9)	来栖 丈治 【一括方式】	1. 統合小学校の跡地利活用と下大津地区公民館の建て替え要望について	平成27年第4回定例会から、統合小学校の跡地利活用の質問をする中で、特に下大津地区は公民館が老朽化しているため、地元の意向を踏まえ対応いただきたい旨訴えてきました。下大津地区では、公共施設が事実上皆無の状況になっています。今年第1回定例会で、本市の公共施設等マネジメント計画の進捗に関して現状の評価を伺いましたが、旧下大津小学校の廃校から期間がたち活用できる施設状況にあるのか地元から疑問の声が上がっています。また、公民館施設を望む声の大きいことから、その声に市はどう応えていくのか伺います。	市長及び 担当部長
		2. かすみがうら市の国土強靱化計画について	①「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」が、平成25年12月に公布施行されました。当市では、台風および異常気象による豪雨、大風などにより大災害は発生していませんが、道路や法面などの陥落、河川の越水、床下床上浸水、神社などの大木が倒れ建物被害も起きています。国土強靱化計画を市で策定し計画的に事業を行うことで、様々な補助金や交付金が利活用できると聞いています。市の災害事情に沿った計画策定により農業・農地の諸課題の解決につながるの思いから、かすみがうら市国土強靱化計画の早期策定について伺います。	市長及び 担当部長
			②地域から区長要望として、農業用の道路舗装要望があっても費用対効果、利用状況などから要望が通らないケースがあり、地域住民の苦情につながっています。また、道路がせまく舗装されていないなどの影響から、農地の荒廃にもつながっています。農業委員会や農林水産課、農業関係者、区長会などからなる委員会または、懇話会をつくり、実態に沿った喜ばれる計画を策定してはとありますが、当市の見解について伺います。	市長及び 担当部長